

催し物のご案内・利用案内

植物園の最新イベント情報は、公式ホームページやSNSでチェック！



観賞温室第2室 企画展示

開催中、11|17(日) **人と植物のかかわり2
コーヒーとチョコレート**

11|20(水) 12|26(木) **クリスマス展**



12|1(日) **開園記念日**
温室入館無料デー
どなたでも温室入館料が無料になります。

12|21(土) 12|22(日)
クリスマス夜間開園
観賞温室の開館時間を19時30分まで延長します。
きらめくイルミネーションと植物の共演をお楽しみください。

観賞温室第3室1階 作品展示

10|1(火) 10|20(日) **ハーブアラカルト**
◆出展: ジャパンハーブソサエティ新潟支部

10|22(火) 11|4(月・祝) **布絵作家 ヤマヤアキコ展**
◆出展: ヤマヤアキコ

11|6(水) 11|17(日) **布に咲くいやしのハワイアンキルト**
◆出展: Hawaiian quilt studio chikuchiku

11|20(水) 12|8(日) **クリスマス ドライフラワーデザイン展**
◆出展: Flower Studio&Shop はな舞

12|10(火) 12|26(木) **「大切に、したいもの。」
香りにまつわるものづくり**
◆出展: HATSUME(はつめ)

友の会の教室案内

会場●花と緑の情報センター2階(無料入館エリア)
申込●友の会ホームページよりお申し込みください

10|13(日) **谷川岳で見られる秋の植物**
13:30-15:00 ●講師: 森田竜義(新潟大学名誉教授) ●参加費: 500円(友の会会員300円) ●定員: 30名

11|10(日) **雑草の幼植物を同定しよう**
13:30-15:00 ●講師: 森田竜義(新潟大学名誉教授) ●参加費: 500円(友の会会員300円) ●定員: 30名

12|1(日) **自然素材で作るクリスマスリース**
10:00-11:30 13:30-15:00 ●参加費: 500円 ●各回定員: 16名

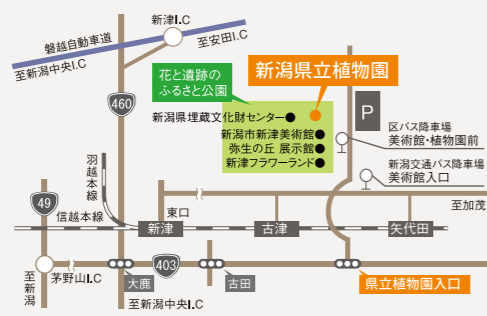
12|21(土) **自然素材で作るお正月のしめ縄飾り**
10:00-11:30 13:30-15:00 ●参加費: 500円 ●各回定員: 16名

新潟県立植物園

〒956-0845 新潟市秋葉区金津186番地
TEL.0250-24-6465 FAX.0250-24-6410
HP <http://botanical.greenery-niigata.or.jp/>
指定管理者 国際総合学園・都市緑花センターグループ

情報発信しています

新潟県立植物園 検索



屋外園地無料／無料駐車場300台収容



花と緑の教室 *要予約／開催日の1か月前から電話受付

会場・集合場所●花と緑の情報センター2階(無料入館エリア)
*参加費には温室入館料が含まれています

10|9(水) **花散歩⑦「秋を彩る草花・果実」**
13:30-15:00 ●講師: 丸山真也(当園職員) ●参加費: 500円 ●定員: 15名

10|20(日) **特別講義「キク科の世界」～タンポポの不思議から～**
13:30-15:00 ●講師: 森田竜義(新潟大学名誉教授) ●参加費: 500円 ●定員: 20名

11|13(水) **花散歩⑧「植物園の栽培・管理」**
13:30-15:00 ●講師: 笠原優奈(当園職員) ●参加費: 500円 ●定員: 15名

12|11(水) **花散歩⑨「冬を彩る花々」**
13:30-14:30 ●講師: 林寛子(当園職員) ●参加費: 500円 ●定員: 15名

企画展示 人と植物のかかわり2「コーヒーとチョコレート」特別講座

会場●観賞温室第3室2階(入館無料エリア)
申込●新潟県立植物園 0250-24-6465に電話でお申し込みください
*小学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です

10|13(日) **高級コーヒー豆を飲んでみようハンドドリップセミナー**
10:30-12:00 ●講師: 波多野 奨(いがたコーヒープロジェクト) ●参加費: 2,000円 ●定員: 10名

10|20(日) **ラテアート世界チャンピオンによる入門セミナー**
10:00-12:00 ●講師: 田中 大介 ●参加費: 2,000円 ●定員: 10名

10|20(日) **マヤ文明から伝わるカカオドリンクを作ってみよう**
10:30-12:00 ●講師: セニョール・カカオ(ロメロ・トレード) ●参加費: 2,100円 ●定員: 15名

10|26(日) **セニョール・カカオとチョコレートを作ろう**
11|10(日) ●講師: セニョール・カカオ(ロメロ・トレード) ●参加費: 2,100円 ●定員: 15名

11|17(日) **チョコレートと健康**
13:00-15:00 ●講師: 尾畑 高英(日本チョコレート・ココア協会顧問・元森永製菓株式会社研究所技監) ●参加費: 500円 ●定員: 20名

観賞温室利用案内

*2019年9月19日から2020年3月中旬まで(予定)、改修工事及び植栽リニューアルに伴う温室の一部閉鎖のための特別料金です。

大人	200円	●シルバー料金での入館は生年月日を証明できる物の提示が必要となります。
シルバー(65歳以上)	150円	●高校生・学生料金での入館は学生証の提示が必要となります。
高校生・学生	100円	●身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳所持者は無料となります(等級により介助者無料)。
小・中学生	無料	※特別料金の期間中、回数券・定期券は販売を休止します。

観賞温室開館日 温室開館時間9:30～16:30(入館締切16:00)

休館日 入館無料デー 夜間開園日

10 October	11 November	12 December
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
・ ・ 1 2 3 4 5	・ ・ ・ ・ ・ 1 2	◇ 2 3 4 5 6 7
6 7 8 9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9	8 9 10 11 12 13 14
13 14 15 16 17 18 19	10 11 12 13 14 15 16	15 16 17 18 19 20 21
20 21 22 23 24 25 26	17 18 19 20 21 22 23	22 23 24 25 26 27 28
27 28 29 30 31 ・ ・	24 25 26 27 28 29 30	29 30 31 ・ ・ ・

JR 信越本線古津駅下車徒歩約25分

バス 区バス:新津駅東口から「新津駅西口」行き「美術館・植物園前」下車徒歩約1分
新潟交通バス:新津駅東口から「矢代田經由白根・湯東営業所」行き「新津美術館入口」下車徒歩約10分
※日・祝運休

高速道路 磐越自動車道新津ICから国道403号で三条/加茂方面へ約15分

一般道路 (新潟方面から)国道49号から茅野山ICを国道403号加茂/新津方面へ20分

NIIGATA Prefectural Botanical Garden
NEWSLETTER

新潟県立植物園 植物園だより

2019 autumn Vol.75



ニシキギ <ニシキギ科>
Euonymus alatus

ニシキギは山地丘陵に普通に見られる落葉低木である。若い枝には見られないが、生育とともに枝にコルク質の翼が発達する。実も美しいが秋の紅葉がまた見事なもので、ニシキギ(錦木)の名もここからきている。葉は楕円形で先端は尖り内側に曲がっていて細かい鋸歯がある。花は5～6月に咲くが、淡黄色で小さく目立たない。果実は蒴果で楕円形、熟すと果皮が開裂して中から朱色の仮種皮に包まれた種子が1個現れる。暗紫色の果皮と光沢のある朱色の仮種皮の色彩のコントラストが美しい。 解説:富樫信平(要約)

event

開園記念日 温室入館無料デー 12|1(日)

●どなたでも温室入館料が無料になります。

クリスマス夜間開園 12|21(土) 12|22(日)

●観賞温室の開館時間を19時30分まで延長します。
きらめくイルミネーションと植物の共演をお楽しみください。

人と植物のかかわり2 コーヒーとチョコレート



〈第1幕〉9/19(水) 10/14(月・祝)

Story of Coffee 珈琲物語 深くて広いコーヒーの世界

〈第2幕〉10/16(水) 11/17(日)

Story of Chocolate チョコレート物語 チョコレートを生み出す実“カカオ”の神秘

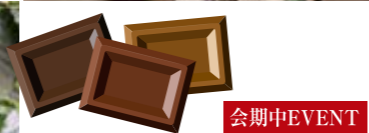
私たちにとってなじみ深いコーヒーとチョコレートですが、これらがどのように作られているのか知っていますか。原料となる植物がコーヒーノキとカカオであることはご存知の方も多いと思いますが、コーヒーノキとカカオがどのような環境で育ち、収穫されてからどのように加工されるのかということについてはあまり知られていないのではないのでしょうか。

今年、植物園では、暮らしの身近にある植物の不思議さや楽しさを紐解く「人と植物のかかわり」をテーマとした企画展示を開催しています。第1弾は初夏に紅茶を取り上げ開催しました。続いて今回の第2弾では、当園初となるコーヒーとチョコレートを取り上げます。展示期間も2つに分け、前半を第1幕としてコーヒーノキを中心に、後半の第2幕ではカカオを中心に、会場の展示もガラリと変えながら植物学的解説、歴史、生産や製法についてなど、二つの植物の魅力をたっぷりご紹介いたします。会期中はコーヒーやチョコレートにちなんだ特別講座や入館者へのプレゼント企画のほか、展示の解説をおこなうミニツアーでは試食も予定しており、見て、食べて楽しい展示となっています。

コーヒーとチョコレート、その背景を知ることでも味わいもこれまでとは違ったものになるかもしれません。是非、1幕と2幕の両方を楽しんでいただきたいです。



左上から時計回りに：コーヒーノキの花、
コーヒーノキの果実、カカオの果実、カカオの花



会期中EVENT

展示期間中・毎週日曜日
中学生以下の入館者・先着100名様
チョコレートプレゼント!

展示期間中の祝日
入館者・先着100名様
チョコレートすくい!



EVENT

秋の植物園まつり 新潟県都市緑化フェア 10/6(日)

木々が色づきはじめる季節、今年も秋の植物園まつりを開催します。園地の池で行われる人気のお子様向けのオオオニバス試乗体験、植物園の裏側を探索するバックヤードツアー、植物素材を使った体験教室、植物販売、コーヒーとチョコレートを堪能できる「NIIGATA COFFEE GOOD TIME FES.2019」で秋のひと時を楽しんでください。今回は企画展「コーヒーとチョコレート」に合わせ当日の温室入館者にチョコレートと缶コーヒーをプレゼントします。また、チョコレート原料のカカオ生産国、中央アメリカ南部に位置するコスタリカ共和国の紹介ビデオ「最後の楽園コスタリカ」を花と緑の情報センター2階研修室で上映します。ご家族みんなで秋の植物園まつりを楽しんでください。



園内
ウォッチング

温室

ラテンの情熱色 ヘリコニア・ロストラタ (*Heliconia rostrata*) オウムバナ科

ドーム内でも一際色鮮やかなヘリコニア・ロストラタ。中南米原産で、花序が垂れ下がった様子から「ハンギング・ヘリコニア」、硬い感触と見た目の色彩がロブスターのハサミのような形から「ロブスター・クロー」と呼ばれます。この色鮮やかな苞の中から5~6cmくらいの可愛い黄色い花が咲きます。

ヘリコニアの名前の由来とされるギリシア中部の連山・ヘリコ山には、ギリシア神話で芸術と学問の女神・ムーサが住んでいたとされます。ムーサはMusic(音楽)・Museum(博物館・美術館)の語源。ヘリコニアの赤と黄色は、まさしく芸術的な色彩です。

また、ヘリコニアは南米ボリビアの国花の一つで、スペイン語ではパトゥフ(patujú)。ボリビアの国旗は上から赤・金・緑のトリコロールで構成されており、ヘリコニアの苞の赤と黄色、葉の緑色の三色は、ボリビアの国花に相応しい情熱的な植物です。(早川裕巳)

園地

種類が豊富で魅力的 — ダリア (*Dahlia*) —

今年のダリアの植え付けは例年よりも遅い初夏となってしまいましたが、今はつぼみをつけ白や赤、ピンクなどの花を咲かせています。

ダリアの和名はテンジクボタンです。花の形がボタンに似ていることから付けられました。そんなダリアは近年人気が高まっており、多くの園芸品種があります。花の大きさや形、草丈によって豪華に咲く大輪種や可憐に咲く小輪種、平たい花びらが中心まで整然と並ぶ八重咲きのデコラティブ咲きや花びらが外側へ細く巻かれているカクタス咲きなど、この他にもさまざまな花の形があります。園内ではデコラティブ咲きやカクタス咲きを見ることができます。品種によって花の大きさや形が違うため自分好みのダリアを見つけてお庭に植えるのもいいかもしれません。

当園のダリアは11月頃まで観賞することができます。(笠原優奈)



ボンボン咲き



カクタス咲き



デコラティブ咲き

クリスマス展 11/20(水) 12/26(木)

大人も子どもも楽しめる冬の大人気企画。

会場では定番のポインセチアやコニファーを中心に、植物をふんだんにつかってクリスマスを演出します。誰もが胸をおどらせるクリスマスカラーやイルミネーション、大きなクリスマスツリーの下で、笑顔に包まれるひと時をお過ごしください。

クリスマスの植物を知るクイズやパネル、植物に親しむ体験教室など、植物園ならではの企画ももりだくさん。また、温室入口からメイン会場まで、写真映えするスポットをたくさんご用意します。お気に入りの場所をたくさん見つけてくださいね!

12/21(土) 12/22(日)

クリスマス夜間開園

温室開館時間を19:30まで延長します。
(入館受付19:00まで)

日没後はイルミネーションがいつそう映え、植物も昼間とはちがった表情を見せてくれます。クリスマスムードたっぷりの夜をお楽しみください。



開園記念日

12/1(日) 温室入館無料デー ●どなたでも温室入館料が無料になります。

第1温室一時閉鎖

第1温室(熱帯植物ドーム)は、冬が寒い新潟であってもバナナが実り、ヤシやガジュマルといった熱帯の植物があふれた人気の南国空間でしたが、建設より二十年余りが経過し、擬岩など所々に老朽化が見られるようになったことから、9月19日より3月中旬までの間改修工事を行うため閉鎖することになりました。来園される皆様には、たいへんご迷惑をおかけいたします。

第2温室の企画展は従来通り実施し、閉館期間中は入館料を200円に変更させていただきます。

また、温室を閉鎖する約半年の期間を活かし普段行えない土壌改良や花木を増やすなど、植栽のリニューアルを行う計画も進めています。

3月のオープンには熱帯植物が花盛りとなって皆様をお迎えます。ご期待ください。(田中良明)



夏の実習

植物園では今年度もさまざまな実習を受け入れています。

夏に行なった博物館実習には、学芸員資格取得を目指す2名の参加がありました。所蔵品(当園では植物や関連資料)を見せたり情報を伝えたりするにはどんなことが必要かを学ぶため、「食虫植物展」の展示解説の資料づくり、展示の立案、標本の整理などを行っていただきました。

同時期に、トルコから新潟大学に留学中のエリフさんが来園されました。新潟県の特産品への理解を深めるため、コレクションのひとつであるアザレアの手入れをしていただきました。

最後に、実習生全員と英語を使いながら、子ども向けのガーデンに植える植物のディスカッションを行いました。

実習を通じて、我々スタッフも多くの情報を得ることができました。今後も、ともに良い経験となるような実習を行いたいと思います。(林寛子)



右:実習の様子
下:展示解説の資料